

広報

又ぎ

平成6年

7月号(第230号)



わあ～きれい

皿山公園の『ほたるのくに』では、蛍が小さな光を点滅させながら飛び交い、闇夜にファンタジックな光のショーを演じています。

まちの人口

〈平成6年6月1日現在〉		〈前年同月〉	
12,674人	総数	12,499人	
5,984人	男	5,917人	
6,690人	女	6,582人	
4,063世帯	世帯数	3,986世帯	

5月中の人のうごき

出生	17人	転入	57人
死亡	8人	転出	59人

皿山公園が より利用しやすくなりました



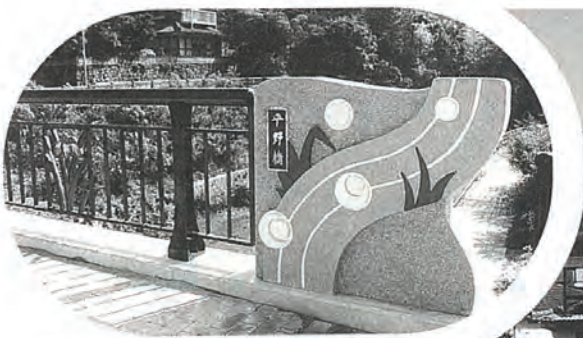
新しくなった野外便所

みなさまにご迷惑をおかけしてまいりました皿山公園第二期工事が一部完了し七月から利用できるようになりました。

二期工事では、旧皿山公園の全面に芝生を張り、藤棚、幼児向けのコンビネーション遊具、野外便所を整備。又、老朽化していた橋の架け替え

及び道路の拡幅など、より利用しやすくなりました。休日など、ご家族でお出かけください。

工事期間中、皿山公園周辺の住民の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。紙面を持ちましてお詫び申し上げます。



▲皿山の炎、蛸、菖蒲をモチーフにした橋の欄干



拡幅された道路と ▶ 架け替えられた平野橋

再オープンして満一年

装いを新たにオープンして一年が経ち、憩いの場としてすっかり定着した皿山公園。休日ともなると、多くの家族連れなどが訪れ、にぎわいを見せています。

おねがい

みんなの公園です。ごみは捨てずに持ち帰りましょう。又、駐車場等の夜間利用は周辺の皆さんに迷惑となりますのでつつしみましょう。



アユ漁解禁 釣果は上々!

六月一日に佐々川のアユ漁が解禁になり、待ち兼ねた太公望が、数日前から見つけておいたポイントに朝早くから出かけ、久しぶりに長い鮎竿の感触を楽しんでいました。釣果は、今年は天然アユが多く遡上し、また餌となる苔もよく着いて型・数共に上々とのこと、20cm前後のアユを午前中で一人15〜20匹ほど釣り上げ、満足そうに仲間と談笑していました。

釣大会開かれる

アユ漁解禁を期に毎年開かれていた佐々川釣大会(佐々川内水面振興協議会主催)が六月五日開催されました。大会は、小春の河川公園で午前六時から参加を受け、開会式のと午後七時から競技開始。参加者は思い思いのポイントで竿を振りました。

成績は次のとおりです。

《あゆの部》

◎大物賞(一尾の重量)

一位 井上齊爾(佐世保) 一〇〇g



二位 福永庸一(長崎市) 九〇g

三位 甲斐敏彦(福岡市) 八〇g

◎重量賞(五尾の重量)

一位 神近洋次(長崎市) 四〇〇g

二位 大坪征三郎(佐世保) 三三〇g

三位 原 義勝(世知原町) 三三五g

《他魚の部》※鯉など

◎大物賞

一位 瀬原義己(吉井町) 二、四六〇g

二位 末永将平(西 町) 一、一五〇g

三位 堀野知彦(四ツ井樋) 三六〇g

◎重量賞

一位 伊東 章(北) 一、九三〇g

二位 五十嵐強(佐世保) 九六〇g

三位 永安修一(四ツ井樋) 三八〇g

初めての挑戦で二位に

他魚の部に友達と参加した末永将平君(口石小五年)は初めて釣大会に挑戦し、見事一一五〇gの鯉をキャッチ。大人たちにまじって、堂々と大物賞二位に入賞しました。海釣りは小学校一年の頃からいつもお母さんと一緒に行っているという将平君。でも川釣りは初めてということでのこの快挙。「海釣りの要領でだんごの餌で釣っていたけど、午前中はなかなか釣れなかった。五時間ねばってやっと小さい鯉が釣れ、続けてすぐ大物がヒットしたんだ。友達達が手伝ってくれたからすぐに取り込めたよ」と少し興奮ぎみに話していました。



釣り上げた大物鯉を手に嬉しそうな表情の将平君

まちかど



佐藤氏に表彰状



町内の生活環境美化や衛生活動、健康づくり推進活動に多大な貢献をされたとして、佐藤誠一郎氏(北) 〓 佐々町地区衛生組織連合会長〓が、長崎県保健環境連合会長から表彰を受けられました。

保護司委嘱

法務大臣から五月二十五日付で次の方が保護司として委嘱されました。

《再任》

宮村宇一郎(里)
小岸チズ子(野奇)

まごころありがとう

毎年学校や幼稚園、保育所などに手づくり雑巾を寄贈されている佐々町老人会。今回は、町立第一保育所にたくさん雑巾をいただきました。一針一針におばあちゃんたちの真心が感じられ、暖かみのある雑巾は子供たちの手にもなじみやすく、喜んで使っています。

ありがとうございます。

“さざっ子”大活躍

スポーツや文化活動などでがんばっている“さざっ子”の活躍ぶりを紹介します。

◎剣道

▼5月15日に江迎町で開かれた北松浦ロータリークラブ優勝旗争奪少年剣道大会で、佐々町少年剣道部が団体の部準優勝。

▼6月12日に小佐々町で開か



れたB&G会長杯争奪少年剣道大会で、佐々町少年剣道部が団体の部準優勝。中学女子個人の部でも宇野愛さん(四ツ井樋)が優勝。

◎民謡

▼福岡で開かれた少年少女民謡九州大会で、中山祐美子ちゃん(四ツ井樋) 〓 口石小四年〓が小学生一の部で二位。



佐々「駅前通り」

カラー歩道が完成!

佐々町の中央街。駅前街路の両歩道が平成5年度まちづくり事業で完成しました。駅前歩道は、昭和四十一年に出来たもので当時としては斬新なタイル舗装でしたが、

老朽化したためインターロックキングでカラー舗装し、ケヤキ・さつき・フラワーポットなどで、快適で安全な環境を整えました。



～カラー舗装でグレードアップした駅前歩道～

夏の交通安全県民運動

期間 7月12日(火)～7月21日(木)

▼飲酒・暴走等無謀運転の追放と過労運転による交通事故防止

▼高齢者と子どもの交通事故防止

の二項目を重点目標にした夏の交通安全県民運動が展開されます。

★飲酒運転による

死亡事故が増えています

これから暑くなると「ちょっとビール一杯」といきたくなりませんが、「その一杯が命取り」ともなりかねません。

今年の県内での交通事故による死亡者は、6月15日現在で46名と昨年よりも7名増えています。この内、飲酒運転によるものが20名と全体の約半数近くを占め、飲酒運転が重大事故につながりやすいことを、この数字が物語っています。

“飲んだら乗るな” “乗るなら飲むな”をいつもお忘れなく！

★夏場は危険がいっぱい

この時期は、夏休みを控えた子どもたちの気分も浮かれます。又、ドライバードライバーも暑さからくる気のゆるみや、夏の

解放感による暴走行為など、交通事故の増加が心配されます。

◎歩行者のみなさん

■夜間道路を歩くときは、目立ちやすく明るい服装でできれば夜光反射材を着用しましょう。

■道路への『とび出し』は絶対やめ、道路を横断するときは一旦立ち止まって、安全を確認してから渡りましょう。

◎ドライバードライバーのみなさん

■自分の命を守るシートベルト・ヘルメットを正しく着用し、駐車マナーと運転マナーを守りましょう。

◎事業者のみなさん

■長時間労働、過積載による事故防止のため自主規制するなど、事業所ぐるみで事故防止に努めましょう。



平成5年度 交通安全ポスター
長崎県知事賞の作品

山内氏の後任に園田氏

佐々町交通指導員



園田指導員

つて通学時の子どもたちの交通指導をはじめ、交通事故防止活動にご尽力いただきました。長い間本当にご苦労さまでした。

なお、次の五名の方々には引き続き交通指導員をお願いすることになりました。

《敬称略》

- ・友田義衛(口石)
 - ・前川光吉(市瀬)
 - ・土手口正晴(古川)
 - ・井手修三(芳ノ浦)
 - ・永岡敏昭(市瀬)
- 委嘱状を受けられた皆さんは「さらに気を引き締めて、交通指導を行います」と決意を新たにされました。

統計調査にご協力を!

平成6年7月1日現在で全国一斉に商業統計調査が実施されます。調査の対象となる事業所は卸売・小売業となっており、調査員がうかがいますので、ご協力をお願いします。

なお、この調査は統計作成の目的以外には使用されません。又、調査の事務に従事するものが調査の内容を他に漏らすことは、法律により固く禁じられています。

お知らせ



健康づくり講演会を 開催します

▼日時 7月28日(木)

午後1時30分～3時

▼場所 文化会館大ホール

▼講師 日本食生活協会

会長 松谷満子先生

▼演題 健康づくりと食生活

▼連絡先 吉井保健所

☎6413121

※どなたでもお気軽に

ご参加ください。

食中毒に

注意しましょう

日本の夏は高温多湿、食中毒のもっとも発生しやすい時期です。冷蔵庫に入れたからといって安心はできません。食品はつくられたときから傷みが始まり、冷蔵庫の中でも傷みは進むのです。もったいないと思っても、鮮度が心配なものは食べないことです。

社会福祉法人 佐々町社会福祉協議会職員採用試験案内

佐々町社会福祉協議会の職員採用試験を次のとおり行います。

1. 受付期間 7月7日(木)～7月16日(土)
2. 試験日時 7月19日(火)13時から
3. 試験科目、採用者数及び受験資格

試験科目	採用者数	受験資格
作文面接	1名	①短期大学卒業以上で、社会福祉主事の資格を有する人。 ②満26歳未満で、町内に居住することのできる人。※男女は問わない

※申し込み・問い合わせは、佐々町社会福祉協議会(老人福祉センター内)までおたずねください。☎(62)2655

長崎県職員採用試験案内

職種	受験資格
・一般事務・警察事務 ・土木・林業 ・農業土木	(高校卒業程度) 昭和48年4月2日～昭和52年4月1日までに生まれた人。
・警察官B ・婦人警察官A	(高校卒業程度) 昭和40年4月2日～昭和52年4月1日までに生まれた人。(4年制大学を卒業又は卒業見込みの人を除く)

◎受付期間 7月4日(月)～7月22日(金)
※詳しいことは、長崎県人事委員会事務局総務課試験班 ☎(直通)0958-25-0442まで

ふるさと創生事業

「佐々町心のふれあう 活力あるまちづくり事業」募集!!

『佐々町心のふれあう活力あるまちづくり事業』の平成6年度後期分を、次の要領により募集します。

【対象事業】

(助成率)

- ①人材育成事業(国内研修・国外研修) —— 対象経費の3分の2又は2分の1
- ②イベント事業(文化・スポーツ等) —— 対象経費の4分の1
- ③産業振興事業(特産品の開発等) —— 対象経費の4分の3

【応募要領】

資格 佐々町内に1年以上住所を有する者又は町内の事業所に勤務する者で、地方税等を滞納していない者。

- 応募方法** 「佐々町心のふれあう活力あるまちづくり事業事前協議書」を提出。
応募期間 平成6年8月1日～8月31日(原則として、10月以降に実施する事業)
応募及び問い合わせ先 企画課企画調整係
助成の決定 基金運営審議会の審査で優先順位つけ、予算の範囲内で決定して通知。

※平成2年度からふるさと創生基金を活用し実施している本事業は、基金の活用の再検討のため、今年度いっぱいで見直しの予定となっております。

カラ期間とは？。—合算対象期間—

昭和36年4月以降で20歳から60歳になるまでの間に国民年金に任意加入しなかった期間などで、必要年数に達しているかどうかをみるときは算入されますが、年金額の算定基礎とはならない期間をいいます。

- ① サラリーマンの妻（昭和61年3月まで）
- ② 学生（平成3年3月まで）
- ③ 厚生年金の脱退手当金を受給した期間
- ④ 日本人で外国に移住していた期間

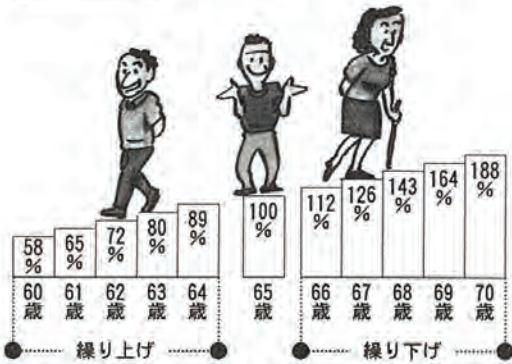
ただし、保険料の未納や免除、カラ期間などがあるときは、その期間により減額されます。年金の計算例は次のとおりです。

○年金額は満額で
七四七、三〇〇円

老齢基礎年金は、昭和61年4月1日において60歳未満の方に適用され、保険料を納めた期間（保険料免除期間を含む）が25年以上ある人が原則として65歳に達したときに受けられる年金です。



繰り上げ請求と
繰り下げ請求



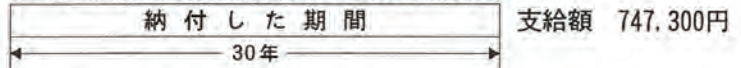
※65歳で受ける年金額を100%として。

○ 計算式

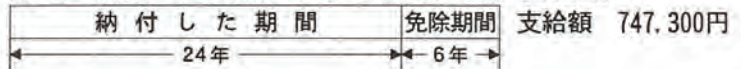
$$747,300円 \times \frac{\text{保険料を納めた月数} + \text{保険料を免除された月数} \times \frac{1}{2}}{\text{加入可能年数} \times 12(\text{月})}$$

○ 年金額の計算例

例一① 加入可能年数の30年間すべて保険料を納めた場合

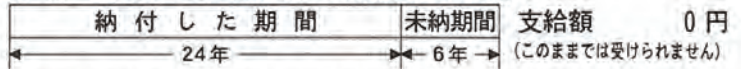


例一② 保険料を24年間納めて、あと6年間免除を受けていた場合



※免除の6年分の追納があれば、支給額は例一①と同様747,300円になります。

例一③ 保険料を24年間納めて、その後未納にした場合

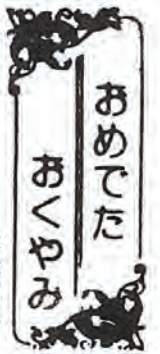


※60歳以後任意加入（65歳の前月が限度）して受給資格（25年以上）を満たせば支給されます。

○ ○ ○ 年 ○ 金 ○ 額 ○ 早 ○ 見 ○ 表 ○ ○ ○

昭和5年4月1日までに生まれた方については、受給資格期間が短縮されます。

生年月日	最低必要な資格期間とその年金額	加入可能年数とその年金額
大15. 4. 2～昭2. 4. 1	21年（252カ月） 627,700円	25年（300カ月） 747,300円
昭2. 4. 2～昭3. 4. 1	22年（264カ月） 632,300	26年（312 "） "
昭3. 4. 2～昭4. 4. 1	23年（276カ月） 636,600	27年（324 "） "
昭4. 4. 2～昭5. 4. 1	24年（288カ月） 640,500	28年（336 "） "
昭5. 4. 2～昭6. 4. 1	25年（300カ月） 644,200	29年（348 "） "
昭6. 4. 2～昭7. 4. 1	25年（ " ） 622,700	30年（360 "） "
昭7. 4. 2～昭8. 4. 1	25年（ " ） 602,700	31年（372 "） "
昭8. 4. 2～昭9. 4. 1	25年（ " ） 583,800	32年（384 "） "
昭9. 4. 2～昭10. 4. 1	25年（ " ） 566,100	33年（396 "） "
昭10. 4. 2～昭11. 4. 1	25年（ " ） 549,500	34年（408 "） "
昭11. 4. 2～昭12. 4. 1	25年（ " ） 533,800	35年（420 "） "
昭12. 4. 2～昭13. 4. 1	25年（ " ） 519,000	36年（432 "） "
昭13. 4. 2～昭14. 4. 1	25年（ " ） 504,900	37年（444 "） "
昭14. 4. 2～昭15. 4. 1	25年（ " ） 491,600	38年（456 "） "
昭15. 4. 2～昭16. 4. 1	25年（ " ） 479,000	39年（468 "） "
昭16. 4. 2以降	25年（ " ） 467,100	40年（480 "） "



おめでた

おめでとう

(敬称略)

ご結婚おめでとう

氏名	町内会
夫 田島 伸二	口石
妻 前田 栄子	
夫 福田 直也	土手迎
妻 山下 千東	
夫 山村 輝明	水道
妻 前川 由美	
夫 西平 功	里
妻 福田 千恵子	
夫 本山 利明	神田
妻 小森 真留美	

お誕生おめでとう

父の名	母の名	町内会
続柄 出生児		町内会
川中 徹	都志子	
長女 愛椰		新町
林 康幸	美保子	
四女 亜香梨		土手迎
北川 浩明	留美子	
三男 高人		四ツ井樋
宮原 伸二	恭子	
長女 優子		沖田及末永
池田 浩二	加代子	
二男 一貴		若佐
種岡 光好	すま子	
長男 隆光		里

ご冥福を祈ります

氏名	年齢	町内会
西浦 マツ子	79歳	鴨川
菅 美智子	55歳	芳ノ浦
大石 祝	60歳	野寄
森 敏夫	73歳	芳ノ浦
野村 ミ子	88歳	水道
角田 タチヨ	81歳	西町
淡田 フサエ	73歳	口石
山口 千吉	78歳	栗林
西村 タヘ	96歳	古川
辻 辰男	66歳	神田
中島 勝一	69歳	神田
山永 榮	60歳	里

(六月十四日まで受付分)



公営住宅入居者募集

次のとおり入居者を募集します。

対象住宅 町内の県営及び町営住宅で、現在空家又は平成6年11月1日までに空き家になる住宅です。

申込資格 次のすべての要件を満たしている方。

① 現に同居し、又は同居しようとする親族があること。
(ただし、60才以上「女性は50才以上」の方で、生活上介護を必要としない方は床面積が29㎡以下の住宅に限り単身でも入居できます)

② 収入のある方全員の一年分

の総所得から、各種の控除(例えば同居者一人につき35万円など)をした後の月割額が19万8千円以下であること。

③ 現に住宅に困っていることが明らかであること。

④ 税金等の滞納がない方。

募集期間

平成6年7月1日(金)から7月15日(金)まで。
※申し込み・問合せは、建設課住宅管理係まで。

金婚夫婦を表彰

長崎新聞社によります結婚五十年を迎えられたご夫婦を対象に、表彰事業が実施されておりますので、該当される方々は、七月末までに長崎新聞社事業部へ所定のハガキでお申し込み下さい。

※申し込みハガキは役場総務課に用意しております。
その他お問い合わせは、長崎新聞社事業部(0958-441211)か役場総務課へ

毎月の第1日曜日は

町長対話の日

7月3日
8月7日です。

さざ川柳会

春祭り佐々川柳会入選句



円高の波を乗り切る妻の知恵
風邪に臥せ妻の看護の借りが出来
旗行列日本の心取り戻す
若い日の恥かばい合う老いの友
赴任地へ新婚気分の妻が来る
構想を練る少年の腕枕
修学旅行枕投げ合い夜が更ける
顔色を見抜いた妻が座をはずす
十円で神も不満の願い事
屋根に干す枕真鯉が昼寝する
五十年風雪耐えた妻のしわ
旅帰り裸となって人心地
ヘアヌードだけで買わせる週刊誌

南 茂	出端 九一	松永 茂	宮原九一郎	福地よしみ	辻 智佐恵	深江 嵐	赤木マチ子	植松 義則	福島 京子	松川 房江	井上 順一	末永 光夫
-----	-------	------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------



◁「よか花見じゃった」

梅雨の晴れ間をぬって、デイサービスに通所されているお年寄り方が、皿山公園の菖蒲園で、紫や白と色とりどりに咲きほこる美しい花菖蒲を眺めて楽しめました。

見事な花に誘われて
足どりも軽やかでした

ふれあい／トピックス
(社会福祉協議会から)

10,000本の菖蒲にうっとり



花見弁当も楽しみのひとつ



平成5年度デイサービス事業(C型)実績

登録者	100人	男15人	女95人
実員数	90人	男10人	女80人
開設日数	延242日	毎週月曜日	～ 金曜日
延通所者	3,770人	1日平均	15.5人
食事サービス	3,766人	1日平均	15.5人
入浴サービス	1,754人	1日平均	7.2人

ふれあい会食サービス
七月十五日(金)

心配ごと相談所 志秀

悩みごとは
63-5100へ

毎週水曜日 午後1時～4時
担当の相談員が応待します。

7月 6日	川村
13日	福地
20日	貞松
27日	松尾
8月 3日	川村

健康相談は7月6日・20日 担当 原田 医師

会食サービス参加者 平成5年度 1,194人

65歳以上一人暮らし高齢者	703人
ボランティア他関係者	491人

- ◎香典返しとして
- ▼故久家 マサ 様
 - 中央通 久家 莊三 様
 - ▼故磯本 ミツ 様
 - 新町 磯本 千歳 様
 - ▼故西田 フジノ 様
 - 口石 西田 守 様
 - ▼故角田 タチヨ 様
 - 西町 角田 碩志 様
 - 吉良 俊一 様
- △佐々町地域婦人会
会長 十時 ソキエ 様
- ▼故古尾 正司 様
- 鴨川 古尾 満子 様
- ご逝去された方々のご冥福を謹んでお祈りいたしますとともに、ご遺族様のご厚意に心から感謝申し上げます。
- ◎春まつりバザー売上益金の一部を寄付

心をつなぐみんなの広場

佐々町教育委員会
佐々町公民館

「楽しみから喜びへ」

町内会公民館役員研修

六月十三日(月)、約六十名の参加を得て町内会公民館役員研修会が開催されました。「楽しみから喜びへの生涯学習」というテーマで、佐々町社会教育指導員である佐藤健次先生の講話をもとに「生涯学習とはいかにあるべきか」について勉強しました。

教育は児童期、青年期で停止するのではなく、生きていく限り続けられるべきものであります。生涯教育(学習)は、社会の様々な教育機能を総合的に整備、充実することであり、各人が自ら進んで適した方法で、生涯を通じて行う学習を生涯学習と理解してほしいという要旨でした。生涯学習重視の背景としては、科学技術の進歩、急激な社会の変化、産業構造の変化、情報化の進展、生きがいを求める欲求が強くなった等があります。

町民一人ひとりが自らの希望により学習し、理解することを楽しみ、学習したことを地域に持ち帰り、他の人に指導援助することに喜びを感じる生活!これがまさに生涯学習です。町内会公民館役員の方々は推進員として、「楽しみから喜びへの学習」を普及、浸透させていただきたいと思っております。

町内会公民館地区別研修会
演題「かわりゆく子どもたち」
講師：下利多門(日石小学校長)

- 中部地区(佐々町公民館) 7月22日(金)19時30分～21時
- 北部地区(市瀬公民館) 7月27日(水)19時30分～21時
- 南部地区(土手迎公民館) 7月29日(金)19時30分～21時

※多数のみなさま出席を
お待ちしております



よい環境で育てよう

(立入調査員研修会)

五月二十四日(火)、長崎県から委嘱を受けている各町村の委員さん方が一堂に集まったの勉強会である、県北地区の立入調査員研修会が開催されました。

研修会は、まず県の指導主事からの調査員としての心得についての講義に始まり、実際の調査のやり方等の実技指導があった後、実際に町内の商店街をまわり実地調査の研修を行うなど、子ども達の環境浄化についての研修が終了しました。

7月

公民館でのつどいと教室



62-2128

5日	英会話教室	18:00～
7日	乳幼児学級	10:00～
11日	明生大学	13:00～
12日	英会話教室	18:00～
19日	婦人学級	13:30～
19日	英会話教室	18:00～
20日	成人大学	19:00～
26日	親子制作教室	10:00～
27日	〃 〃	10:00～
28日	〃 〃	10:00～
28日	郷土学習講座	10:00～

いつまでも元気で

老人クラブ連合会総会



佐々町老人クラブ連合会の春季総会が五月二十六日(木)文化会館で開催され、今年も元気で、諸活動に参加し、頑張ることを誓いました。

佐々町ナイターソフト
ボール大会出場チーム募集

- 期日 七月二十五日(月)～七月三十日(土)
- 場所 千本公園グラウンド
- 代表者会議 七月十六日(土) 十九時三十分

佐々町公民館
(住民センター)

※問い合わせ、申し込み等は
佐々町教育委員会へ

7月2日から町民プールオープン

○開放期間 8月31日まで
 (7月20日までは土曜、日曜日のみを開放します。)
 8月14、15日は休みます
 ○利用時間 毎日午後1時から7時

皿山公園で遊ぼう

(乳幼児学級)

六月六日(月)快晴。
 本日のテーマは、見事に咲き乱れる菖蒲園や、遊園地で「親子で元気に遊ぼう」というものでした。

親子ですべり台やブランコを楽しんだり、手をつないで庭園を散策したり、花菖蒲をバックに記念撮影に浮かれたり……。他町に誇るすばらしい憩いの場所での楽しい一日でした。



憩いの場所での楽しい一日でした。

北川伍長の出身地である江里町内会では、彼の壮烈な戦死の事実を風化させてはならないと、心ある人達が相計って「肉弾三勇士北川伍長を偲ぶ会」を結成し、佐々小学校に於ける伍長の同級生会が協賛する形で、伍長戦死の二月二日に追悼の会を営むこととなり、昭和五一年に第一回の発足となった。

催となったのが実情のようである。偲ぶ会の会場は江里の公民館であり来賓、主催者側が集まると地元の人々の読経があり、その後で毎年前にて依頼されていた人が伍長

やがて自衛隊の音楽隊の演奏が始まり、参会者は江里の婦人達の手料理でさやかな宴が催されるのが例であった。東島少尉は佐賀県白石の出身であり、終戦時には中将に昇進してカラフトの部隊長で終戦を迎えたそうだが八〇何才かと言うのにまだ堂々たる体格の持主であった。

随筆郷土史 (233) 宮原九一郎

佐々の人物史 (その三十八)

北川 丞 篇

今年で一九回を終った訳だが、生きていれば八四才である同級生も他界したり病気であったりして、元気で参加できるのは弓井寅雄氏一人となり、当初の発起人にも変化があったりで、現在は江里町内会全戸が主

生前のことなど話すが例であったが、五回目の昭和五五年には、廟巷鎮に於ける三勇士等の直接の指揮者であった、当時の東島少尉が来て三勇士の戦死の状況を詳しく語ってくれた。

その宴席で私は東島氏に伍長の遺骨出迎えに久留米の原隊まで行ったことや、当時の日本国内に於ける三勇士礼賛熱などを語ったが、後日私にも東島氏から偲ぶ会についての礼状が届いた。

婦人学級スタート

本年度も、五月二十四日から、婦人学級が開講されました。当日は三十二名というこれまでにないたくさんの方々の出席があり、関係者を大いに喜ばせました。

開講式は、まず歌声で幕開け。「瀬戸の花嫁」や「青い山脈」など懐かしいメロディーで体の中からリフレッシュ。清水教育長の講話は「生ま

れてきてよかった。」とわが身を振り返ることのできる生き方をしたいものだ、独特の話し方で話され、みんな熱心に耳を傾けていました。



資料館だより 図書室

新刊書案内

- 驚異の小宇宙 (五巻、六巻)
- 旅行ブックガイド
- アラビアンナイト (全五巻)
- 炎立つ(伍) 光彩楽土 高橋 克彦
- こきげんなすてこ いたうひろし
- うんちをしたのはだれよ! 梅田 俊作
- 学校やすんでとうさんと 赤木 春恵
- わたしの遅咲き人生
- ヴィオロンのため息の 五十嵐 均
- アンネの日記(完全版) 山本周五郎
- 無償 東野 圭吾
- むかし僕が死んだ家 高樹のぶ子
- 熱 高樹のぶ子
- 夏樹静子のゴールデン12 県図書の入替えをしました。
- ご利用下さい。ご利用下さい。
- ・期限を過ぎた本がたくさんあります。
- ・返却期限は必ず守りましょう。



～愛の献血助け合い運動月間～

7月の すこやかガイド



眼科 診察日程表

町立診療所 ☎ 62-2405

7/1 (金)	※診療時間 午後2時から 午後5時まで  (注) 医師の都合で 休診する場合 があります。
5 (火)	
8 (金)	
15 (金)	
19 (火)	
26 (火)	
29 (金)	
8/2 (火)	

日	日	病院	町	電話番号
7/3	日	佐々病院	佐々町	62-2184
10	日	力竹医院	〃	63-2029
17	日	中村整形外科	〃	63-3128
24	日	佐々町立診療所	〃	62-2405
31	日	徳田医院	〃	62-2025
8/7	日	安田医院	〃	62-6789

◇保健行事◇

《佐々町健康センター》

項目	日程	時間	対象者・内容
糖尿病教室	7/5 (火)	9:30~12:30	血糖値の高い方、家族に糖尿病患者のいる方または肥満が是正できない方
機能訓練教室	7/6 (水) 7/20 (水)	10:00~12:00	脳卒中後遺症、その他の身体障害者の方、ゲームをしたりして楽しんでいます。お気軽にご参加下さい。
三種混合 (百日咳・ジフテリア・破傷風)	7/8 (金) *次回 11/24 (木)	14:00~15:00	1~4歳児 *一期は3~8週間の間隔で続けて3回接種のこと *二期は一期終了後12か月~18か月の間に1回接種
妊婦相談・学級 母子健康手帳交付	7/12 (火) *次回 8/9 (火)	受付時間 13:30~14:00 学級 14:00~15:30	母子用品のそろえ方 新生児の取扱 沐浴実習
乳児相談 (離乳食指導)	7/14 (木) *次回 8/11 (木)	9:30~10:00 13:30~14:00	生後7か月~生後12か月児 (身長・体重測定・一般相談・離乳食指導) 生後1か月~生後6か月児 (身長・体重測定・一般相談・離乳食指導)
1才6か月児 健康診断	7/21 (木)	受付時間 13:00~13:30	平成4年11月1日~ 平成4年12月31日生 *後日個人通知します。

健康テレホンサービス

☎ 23-4300

◇7月のテーマ

- 月 手足のふるえ
 - 火 わきがの治療
 - 水 日本脳炎
 - 木 網膜剥離について
 - 金 歯磨きの基本(1)
 - 土 性交痛
- (老後の性生活を豊かに)

血液は、わたしたちの体重の七〇パーセントを占めています。血液にはさまざまな成分が含まれ、体の各部に酸素を運んだり、出血を止めたり、体内に侵入した病原体と闘ったり、生命を維持していくために欠かせない働きをしています。もし、病气やけがで血液成分が不足した場合には輸血が必要です。そ

「愛の血液助け合い運動」月間
あなたの血液が多くの人の命を救います

の輸血に役立てられるのが、わたしたちの献血なのです。平成五年の献血者は、全国で七百二十万人。健康なわたしたちの血液が、医療に生かされ、輸血を必要とする多くの人たちの命を救っています。

成分輸血で副作用を減らす

献血された血液は、全血製剤のほか、血液成分製剤(赤血球製剤、血小板製剤、血漿製剤)として医療機関に供給されています。現在の輸血方法は、治療目的に応じて、患者さんが必要とする成分だけを輸血する方法(成分輸血)が主流になっています。この方法によって、輸血による副作用を大きく減らし、献血者の血液を有効に活用できるようにになりました。

いま、日本では、国内で必要な輸血用血液は献血によって賄われています。しかし、血漿からつくられる免疫グロブリン製剤やアルブミン製剤などの血漿分画製剤については、近年需要も増えており、献血では賄えません。その多くは、海外に依存しているのが現状です。

七月は、「愛の血液助け合い運動」月間です。夏は献血量の少なくなる時期でもあります。皆さんのご協力をお願いします。